

「NEXCO 総研-鉄道総研 技術交流会：構造物の長寿命化・更新技術」を開催しました

2018年11月2日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「NEXCO 総研-鉄道総研 技術交流会」を以下のとおり開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る2018年10月24日に、株式会社高速道路総合技術研究所（NEXCO 総研）と「構造物の長寿命化・更新技術」に関する技術交流会を開催しました。当日はNEXCO 総研 山内泰次社長をはじめ15名をお迎えし、試験設備見学後に、橋梁、下部工・土構造物、トンネルの3テーマについて、相互に研究成果を紹介し、意見交換を行いました。

鉄道総研とNEXCO 総研は、ともに重要な社会的インフラである鉄道と高速道路を対象とした研究機関であり、情報交換をすることは相互に有益であると考え、2年前より交流の機会を設けてきました。今年度は、構造物の長寿命化や更新技術を対象として、技術的な質疑や今後の展開などについて意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：2018年10月24日(水) 15時00分から17時30分

2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 AV会議室

3. プログラム

●講演会

「開会の挨拶」

鉄道総研 専務理事

渡辺 郁夫

NEXCO 総研 代表取締役社長

山内 泰次 様

テーマⅠ：橋梁

(1) 「鋼道路橋の床版取替え」

NEXCO 総研 橋梁研究担当部長

緒方 辰男 様

(2) 「ドローン・Uドップラーを用いた橋梁点検」

鉄道総研 鉄道力学研究部長

上半 文昭

テーマⅡ：下部工・土構造

(3) 「土工構造物特定更新等事業（グラウンドアンカー）」

NEXCO 総研 土工研究室長

竹本 将 様

(4) 「鋼桁・橋台・盛土一体化工法による既設鋼橋梁の補強技術」

鉄道総研 構造物技術研究部長

神田 政幸

テーマⅢ：トンネル

(5) 「トンネルにおける盤ぶくれ対策および覆工補強技術」

NEXCO 総研 トンネル研究室長

海瀬 忍 様

(6) 「トンネル盤ぶくれ補強対策と設計」

鉄道総研 トンネル研究室長

岡野 法之

●試験設備見学

(1) 車内快適性シミュレーター

(2) 大型振動試験装置

(3) 大型トンネル覆工模型実験装置



鉄道総研 渡辺専務理事

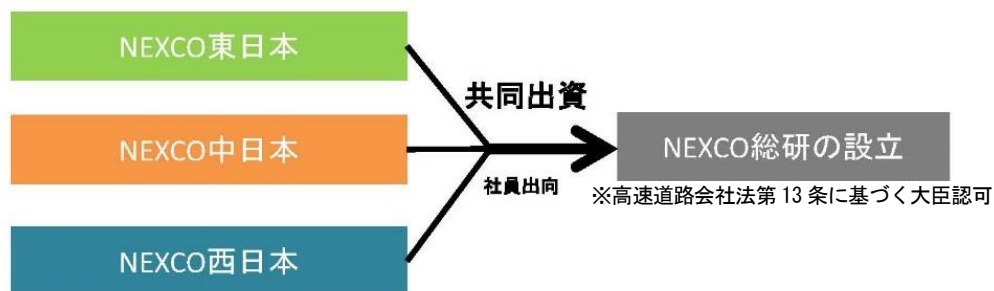


NEXCO 総研 山内社長



講演会

株式会社 高速道路総合技術研究所（NEXCO 総研）の概要*



- ・ 商号 株式会社 高速道路総合技術研究所
Nippon Expressway Research Institute Company Limited
- ・ 所在地 東京都町田市忠生一丁目4番地1
- ・ 設立年月日 2007年4月2日
- ・ 代表取締役社長 山内 泰次
- ・ 資本金 4,500万円
- ・ 従業員数 約170名（平成30年6月現在）
- ・ 事業所 東京都町田市（本社）
滋賀県湖南市（緑化技術センター）
静岡県富士市（疲労試験機棟、移動载荷疲労試験機棟のみ）
- ・ URL <http://www.ri-nexco.co.jp/>

* NEXCO 総研 HP の会社概要より